

異年齢交流活動

～向陽台保育園、千鳥台幼稚園の幼児さんとの交流～

7月10日（火）、家庭科の授業内において、町内保育園の幼児さんとの訪問交流活動が始まりました。先月19日（火）に、2か所の訪問先での保育園園長先生から、幼児と関わるということについて、また、関わる際の注意事項等について話をいただき、そのお話をうけてのスタートです。

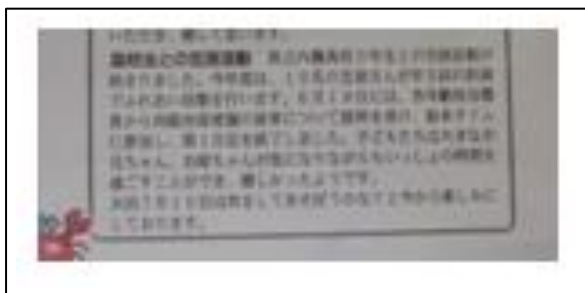
本校生徒は、やや緊張している様子がうかがえるものの、幼児のみなさんのパワーのおかげで、うまく輪に入れてもらうことができ、1時間の交流はあっという間に終わってしまいました。



交流活動は、保育園の先生方や保育園にお子様を預けていらっしゃる保護者の方々、幼児さんたちの温かい気持ちがあって実現できるものです。訪問前の打ち合わせ時に、向陽台保育園の園長熊谷悦子先生は、「社会全体で子どもを育てていくという意識を醸成し、その基礎をつくっていく手始めの一つがこの交流であり、大変嬉しい」と毎年、話して下さっており、これは、私たちにとっても本当にありがたいお話です。

本校生徒に、触れ合いの機会を多く提供して下さっている両保育園の園長先生をはじめ諸先生方、そして幼児のみなさん、とても楽しかったです。

ありがとうございました。



～向陽台保育園「7月の園だより」より～

内灘高校生徒の交流についてを

とりあげいただきました！